

こども

子供のインターネットバイブル

あんない

案内いたします

おお

さかな

ヨナと大きな魚



ぶん

文: Edward Hughes

え

絵: Jonathan Hay

かいさくしゃ

改作者: Mary-Anne S.

ほんやくしゃ

翻訳者: Yuko Kajiki

監修者: Dan Ellrick

しゅっぱんしゃ

出版社: Bible for Children

www.M1914.org

BFC

PO Box 3

Winnipeg, MB R3C 2G1

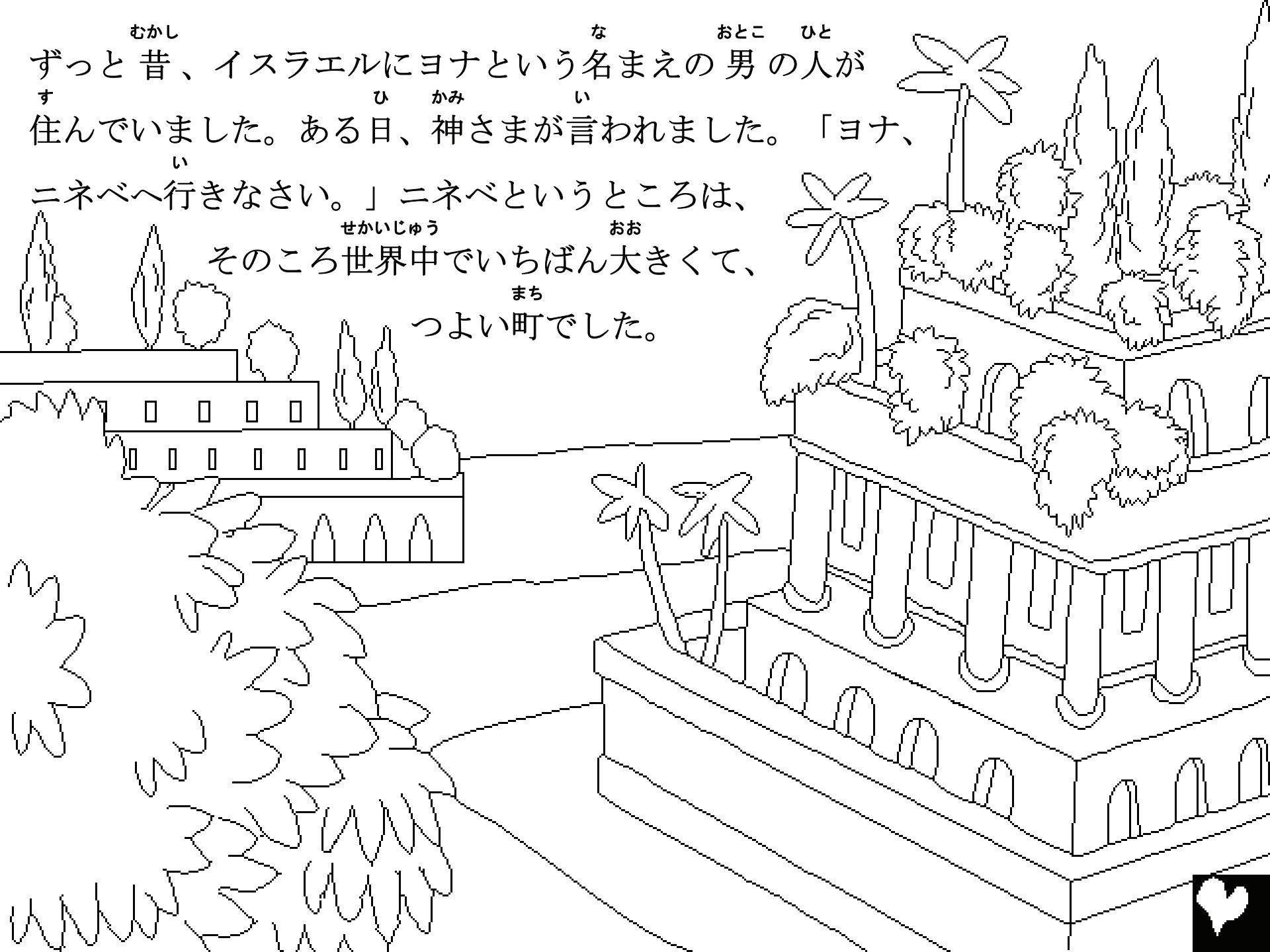
Canada

©2009 Bible for Children, Inc.

許可: 他人に売らない限り このお話のコピー、又はプリントは、許可されています。



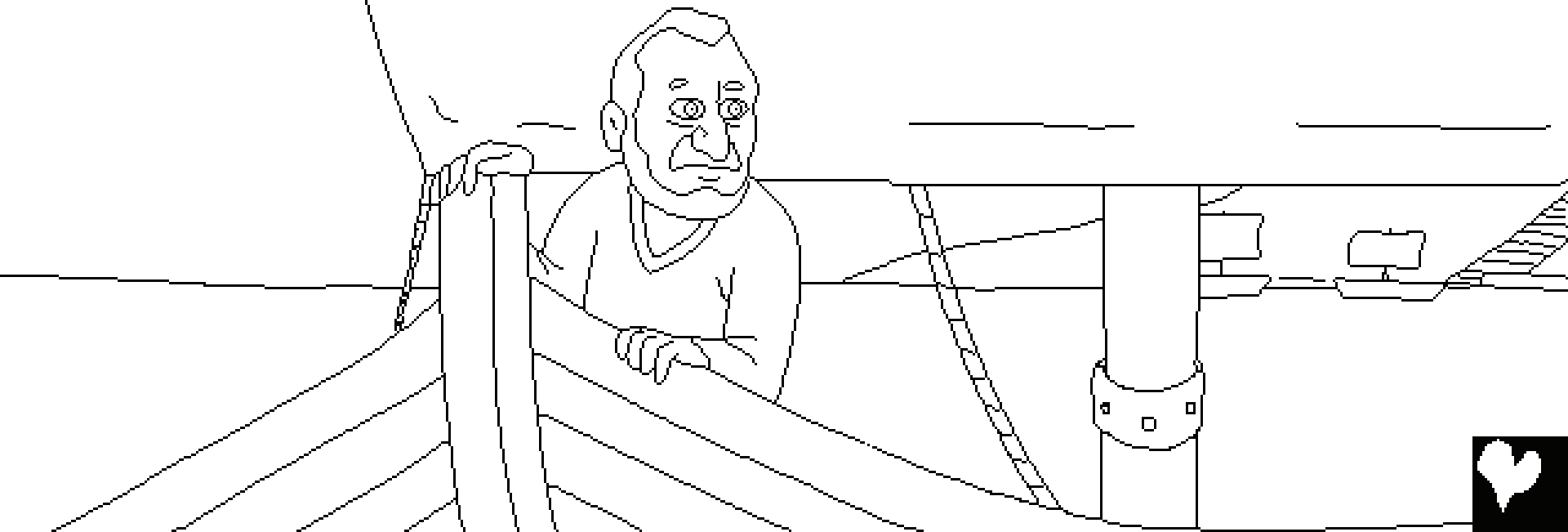
むかし ずっと昔、イスラエルにヨナという名まえの男の人が
す 住んでいました。ある日、神さまが言われました。「ヨナ、
ひ かみ い ニネベへ行きなさい。」ニネベというところは、
せかいじゆう おお そのころ世界中でいちばん大きくて、
まち つよい町でした。



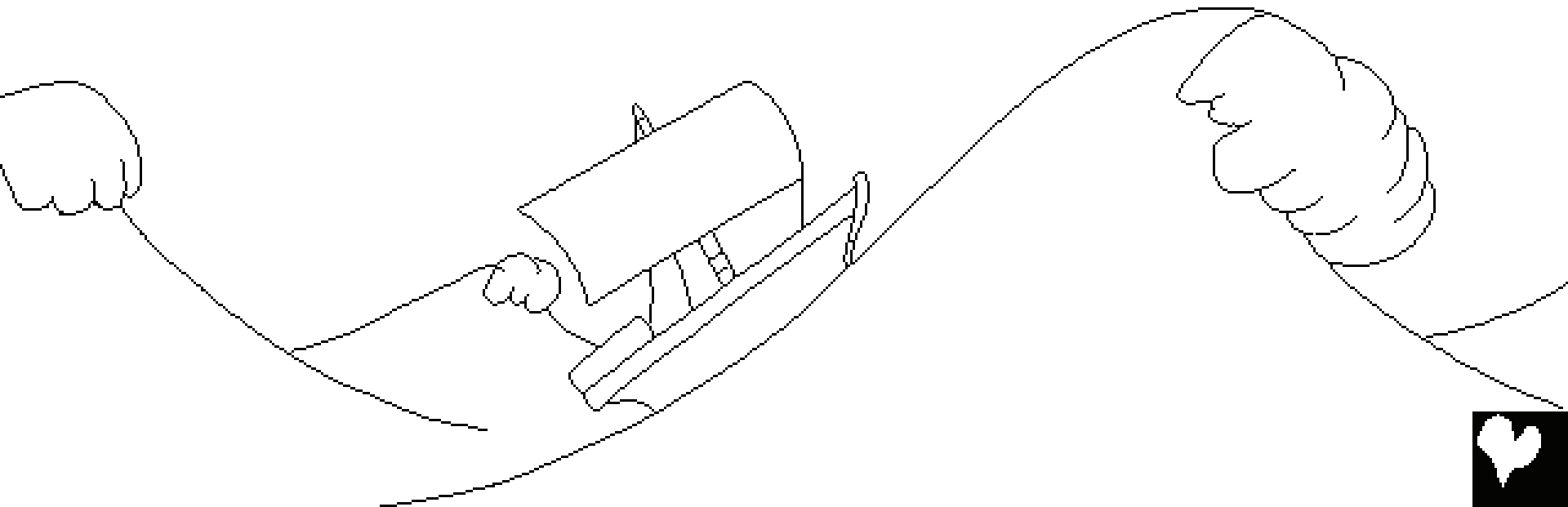
でもそこに住んでいた人は、悪いことばかりしていたの
です。そこで、神さまはヨナに、「ニネベの人々がどん
なに悪いことをしているか、ちゃんとわかっている
のですよ。」と、みんなに伝えに行くようにめいれいされたのです。



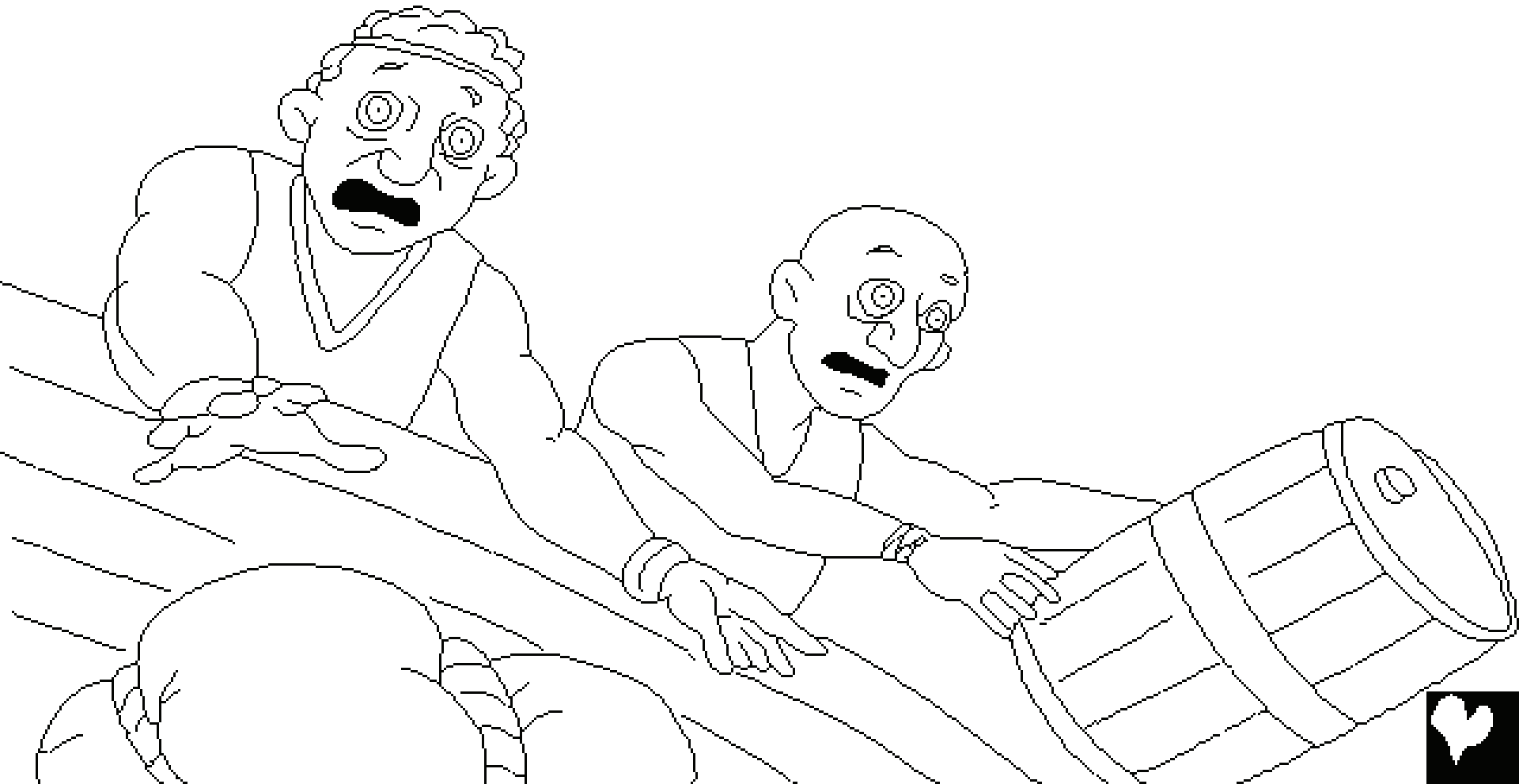
ところが、ヨナは神さまのおっしゃるとおりにな
かったのです。ニネベへ行くかわりに、船にのって
反対の方、タルシシュにむかいました。



そこで主なる神さまは、海につよいつよい風を送られました。さあ、たいへん！
ひどいあらしです。ざぶーん、ざぶーんと大きな波が 船におおいかぶさってきます。
「ああ、どうしよう！船がバラバラになってしまう！」船のりたちは、さげびました。



あらしは、だんだんひどくなっています。船ふなのりたちは、おそろしくてたまりません。「神かみさま、どうか助たすけてください。」って祈いのりました。船ふねをかるくしようと、荷にもつをみんな海うみになげこみました。けれども、あらしはますますひどくなり、もうすぐ船ふねはしずみそうです。



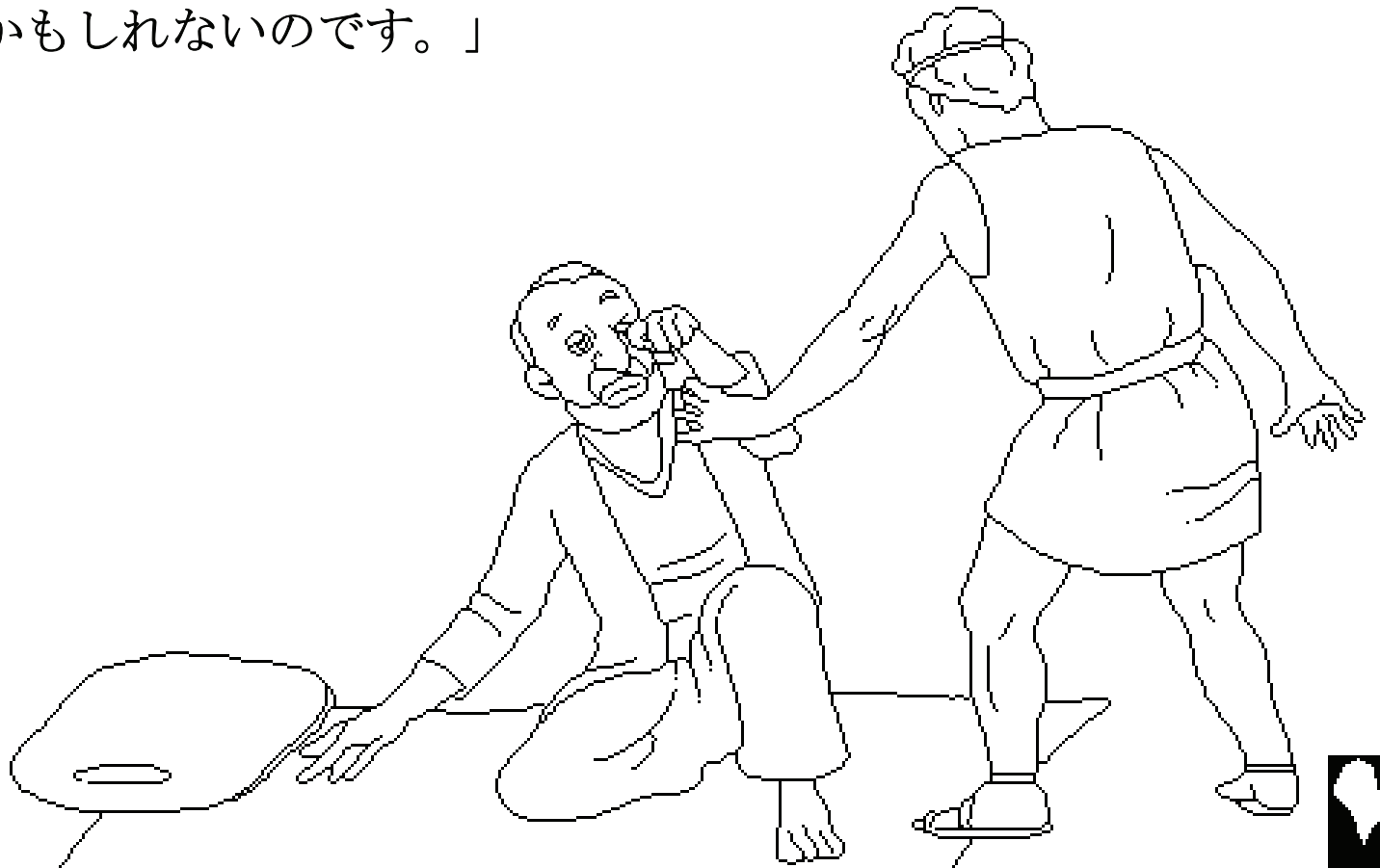
あれっ、ひとりだけ祈っていない人がいますよ。その人は、ヨナです。

ヨナは祈るかわりに、船のそこでグーグーねむっているようです。船長が、ヨナをみつけました。「こんなところで、あなたはなにをしているのですか。

いまごろ眠っているなんて！ さあ、すぐ起きて祈ってください！

神さまは、もしかしたらわたしたちのことを、

助けてくださるかもしれないのです。」



ふな

おも

そのとき、船のりたちはこう思いましたよ。こんなひどいことになったのは、ヨナのせい
にちがいないって。なぜってヨナは、神さまのいうことを聞かない
で、この船ににげてきたからです。そこで、船のりたちは、ヨナにたずねまし
た。「おれたちは、いったいあなたをどのようにすればいいのだ。この海のあら
しがしずまるようになるためには。」

うみ

ヨナはこたえました。「わたしを海に
なげこんでください。わたしのせいで、
こんなひどいあらしにな
ってしまったのですから。」



ふな うみ
船のりたちは、ヨナを海になげこみ
たくありません。そこで、みんなは

いっしょうけんめい船をこぎまし

た。「さあ、船をこいで岸まで
いくんだ。」けれども、こいで

もこいでも岸までたどりつき
ません。さて、どうすれば

いいのでしょうか。助か
るほうほうは、ただひ
とつしかありませんね。



かみ
「神さま、
どうぞおゆるしてください。」

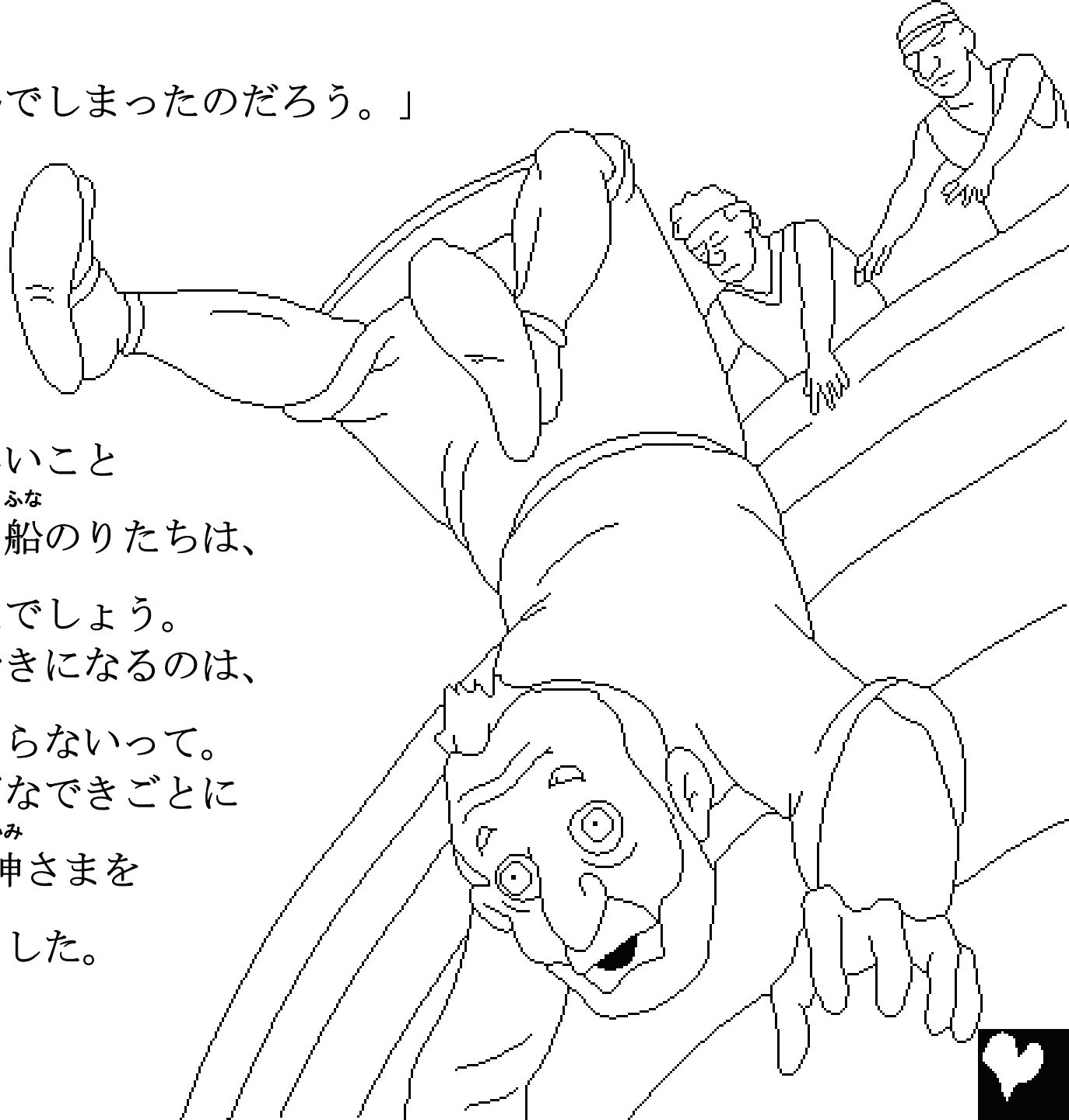
ふな
船のりたちは、

いの
こう祈ってからヨナをもち上げ、
うみ なか おお
海の中になげこみました。ヨナが大
なみ なか
きな波の中にきえてしまったとたん、
うみ
どうでしょう。海はとたんにしずかになり、
かぜ ふな
風はやんでしまいました。船のりたちは、
か てんき み
このとつぜん変わった天気を見て
すっかりこわくなってしまいました。



「なぜ、
とつぜんあらしがやんでしまったのだろう。」
それは、
ひどいあらしよりも、

もっともっとおそろしいこと
おも ふな
のように思えました。船のりたちは、
いま
今はっきりとわかったでしょう。
このようなことがおできになるのは、
かみ
神さましかいらっしやらないって。
かれらは、このふしぎなできごとに
こころ かみ
心からおどろいて、神さまを
れいはい
おそれながら礼拝しました。



さて、

かみ

神さまのいうとおりにしたがわなかったヨナは、

うみ

とつぜん海になげこまれ、

ほんとうにびっくりした

ことでしょう。ヨナは、

うみ なか

ふかい海の中へしずんでいきましたよ。

でも、

どうすることもできません。

じぶん

ヨナは、自分がおぼれて死んでしまう

おも

だろうって思いました。

かみ

でもね、神さまはヨナに、

けいかく

ほかのことを計画されていたのです。



しゆ おお おお さかな ようい
主は、ヨナをのみこむような大きい大きい魚を用意されていたのです。

さかな ふね した
その魚はね、ちょうどそのとき、その船の下にいました。“がぶっ”と、

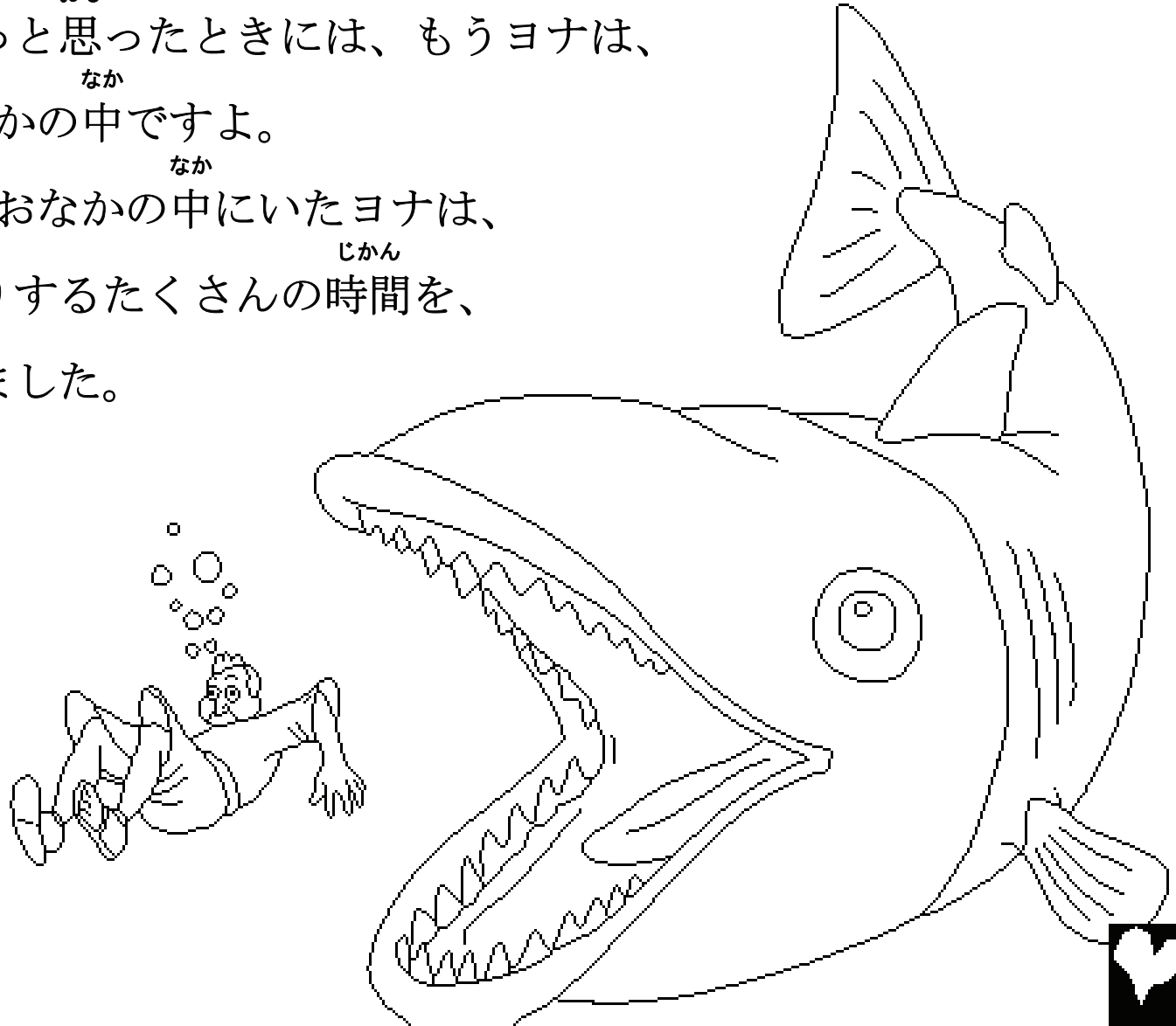
おも
ひとのみです。あれっと思ったときには、もうヨナは、

おお さかな なか
その大きい魚のおなかの中ですよ。

みっか さかな なか
それから3日も魚のおなかの中にいたヨナは、

いの じかん
祈ったりかんがえたりするたくさんの時間を、

かみ
神さまからいただきました。



みっかめ

かみ

い

ちょうど3日目です。「これからは神さまの言われるとおりにしよう！」

こころ

と、ヨナは、やっと心にきめました。するとどうでしょう。

かみ

さかな

い

なか

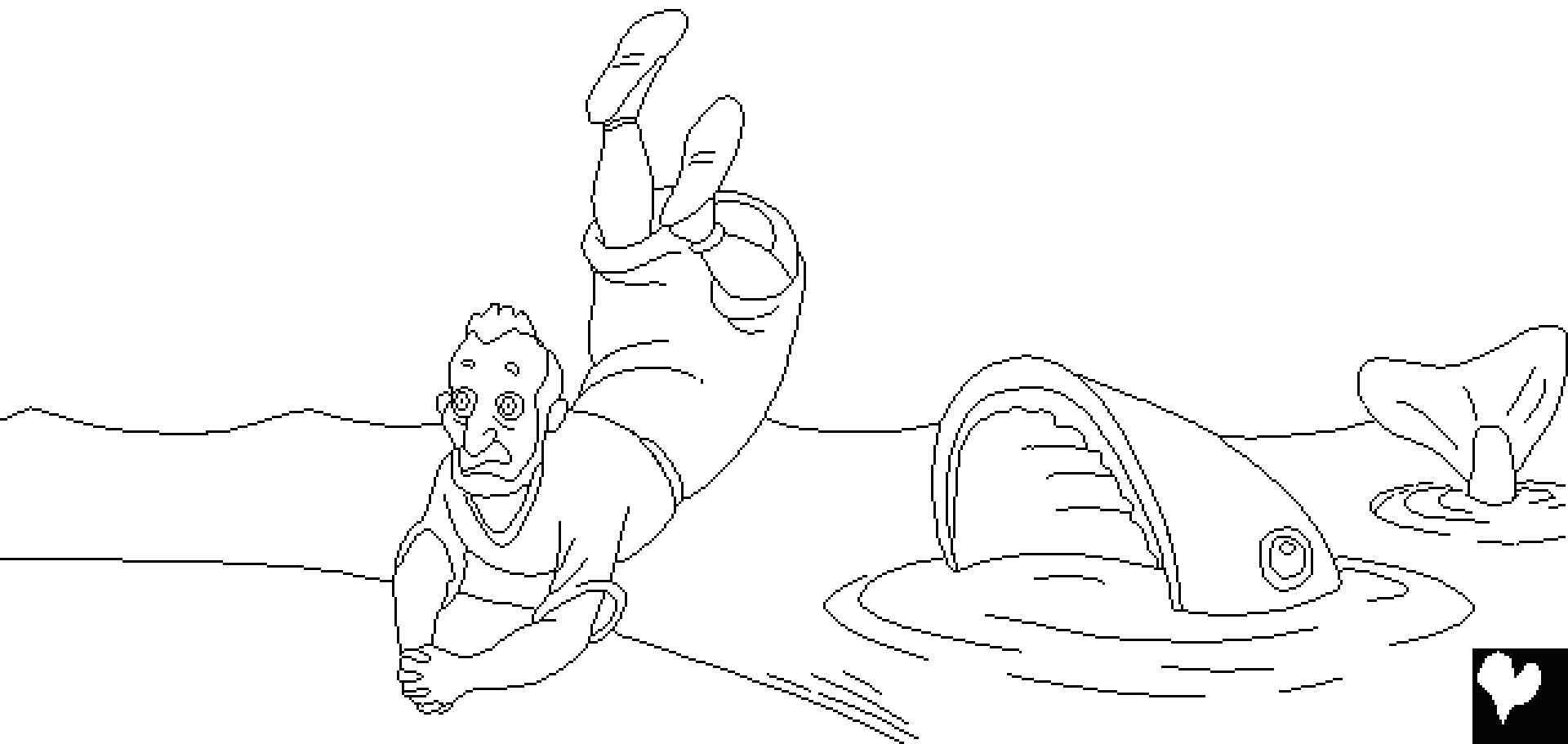
神さまは、すぐに魚に言われました。「さあ、おなかの中のものを、

すな

は

すな

砂はまに吐きだしなさい。」そして、ヨナは砂はまにうちあげられたのです。



かみ
神さまはヨナにまた、前とおなじことを言われました。「ヨナ、
ま ち い
ニネベの町へ行き、わたしのことばを伝えなさい。」
つた
こんどは、
い
ヨナはどうしたでしょう。もちろん、すぐに行きました。
に ち ま ち
「40日のうちに、この町はなくなってしまうだろう。」
つた
と伝えましたよ。



ひとびと かみ

ニネベの人々は、神さまのことばを信じました。人々は、食べることをやめ

ひとびと た

て、^{ぬの}あらい布のふくを着て、^{かみ}神さまにあやまりました。「^{かみ}神さま、ごめんなさ

い。^{かみ}わたしたちは、^{わる}神さまにしたがわないで悪いことばかりしていました。」

^{おう}王さまも^{かみ}神さまに、^さあたまを下げました。^{おう}王さまは、^{おう}王さまだけが^{たか}すわれる高い

^{くらい}位のイスからおりて、^{ぬの}あらい布のふくを着て、^き灰の^{はい}中に^{なか}すわりました。

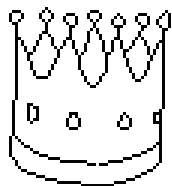
それから、みんなにめいれいしました。

「さあ、みんな、

^{わる}もう悪いことはやめるんだ。

^{あらし}争ってはいけない。そして^{しゆ}主に

^{いの}ゆるしてくださいって祈るんだ。」



かみ

神さまは、ほんとうにみんなをゆるしてくださったのですよ！なんてうれしいこ

かみ

し

とでしょう。神さまがゆるしてくださったと知ったニネベの

ひとひと

おお

人々は、大よろこび。・・・でもね、

ひとりだけおこって

ひと

いる人がいますよ。

その人はだれ？ヨナ

だったのです。



どうして、ヨナはおこっているのでしょうか。ヨナは、
かみ い かみ かみ
神さまに言いました。「神さま、わたしは神さまが、
めぐみぶかく、なさけぶかく、すぐに怒られることはなく、
いか
しんせつでやさしい方ということを知っております。」
かた し
つまりね、ヨナはわたしたちが悪^{わる}いことをしても、
かみ
「神さま、ごめんなさい。」と言^いって、
かみ
神さまのことばにしたがうようになれば、
かみ
神さまはいつもゆるしてくださることを、
し
知っていたのです。でも、
ひとびと す
ヨナはきっとニネベの人々が好
きじゃなかったのでしょうかね。
かみ ひとびと
だから、神さまがニネベの人々をすぐに
ゆるされるのは、いやだったのです。



ヨナは、神さまにとってもおこって、こう言いました。

「神さま、わたしの命を、さっさと取ってしまってください。
生きているより、死んだほうがましです。」



それから、ヨナは町の外に出ていき、つぎに神さまが、いったい自分に何をな
さるのだろうと**おも**っていました。主なる神さまはね、**しゆ**大きな**かみ**は**おお**っぱの**き**ついた木
よういを用意**き**されましたよ。その木は**おお**あつ**こ**という**おお**まに**ひ**大きくなり、その木**ひかり**かげが、ヨ
いちにちじゅうナを**ひ**あつ**ひかり**いお日さまの**いちにちじゅう**光から一日中**ま**も
も**も**って**も**くれました。



ところが、つぎの日のあさです。神さまは、木に1ぴきの虫をつかせました。
あれっ、クネクネうごいていますよ。うじ虫それともいも虫？その虫はね、
あつという間にはっぱを食べつくしてしまい、その木はかれてしまったのです。
それから主は、あつくてつよいつよい風をおくられました。
ヨナは死んでしまうと思うほどでした。それでヨナは、
ますます神さまに、おこりました。



そこで神さまは、ヨナに言われましたよ。「ヨナ、おまえが
わたしにおこっているのは、正しいことなのか。おまえは
とうごまの木が死んでしまい、かわいそうだと思っ
たことだろう。だが、よくかんがえてごらん、
その木は、おまえがはたらいて育てた
わけじゃないんだよ。



その木は、ひとばんで大きくなり、ひとばんで死んでしま
った。それじゃ、どうしてわたしが、ニネベの人々をか
わいそうと思っおもてはいけないのか。どうしてって、
そのすばらしい町ニネベには、何千人なんぜんにんもの人ひとが
すんでいるんだよ、ヨナ。」



おお さかな
ヨナと大きな魚

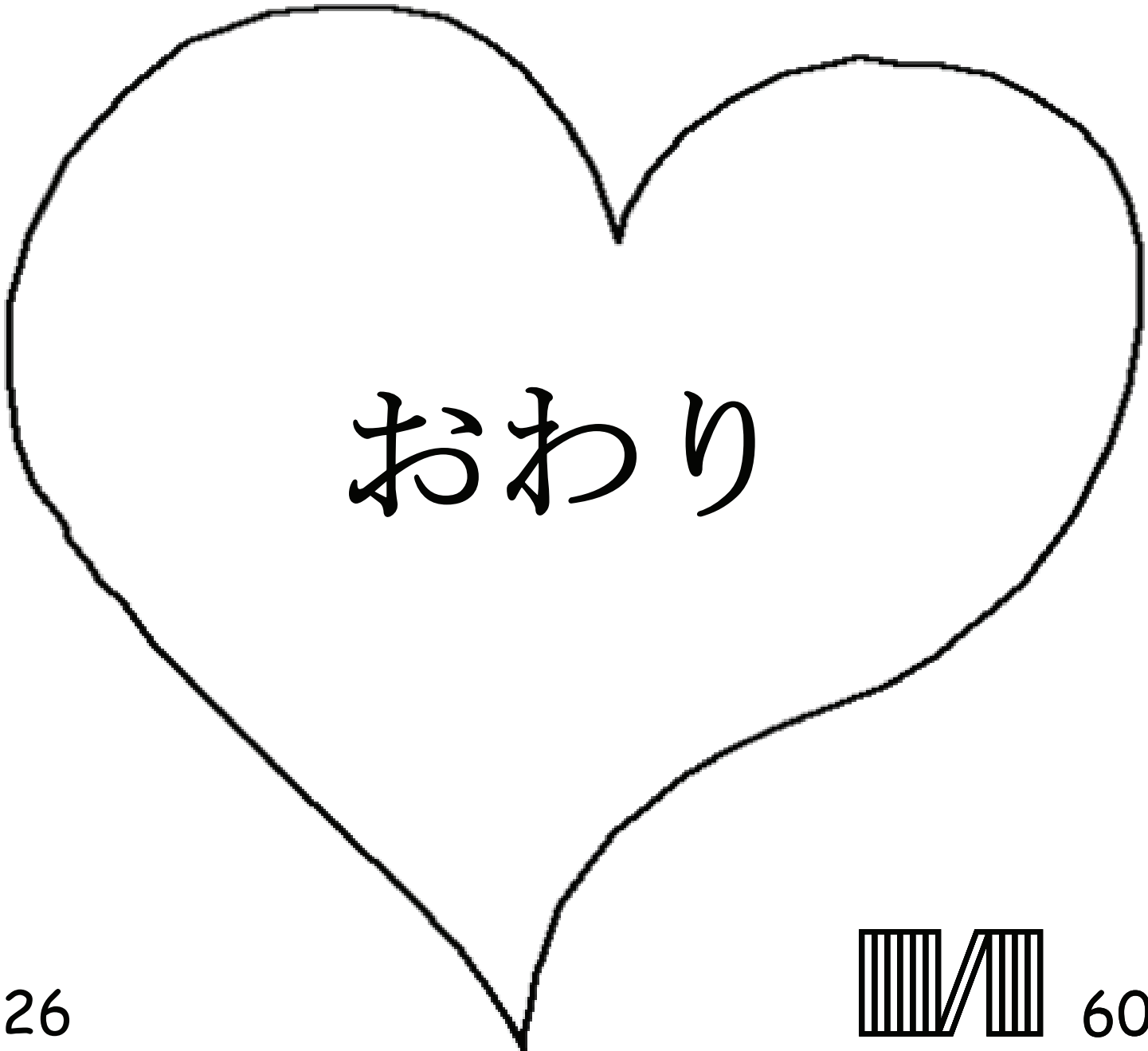
かみ み せいしよ しる
神さまの御ことば、聖書に記されているおはなしです。

しよ
ヨナ書

み ひら ひかり あた
あなたの御ことばが開かれると、光が与えられます。

しへん
詩篇 119:130





おわり



せいしょものがたり わたし かみ
この聖書物語は、私たちをつくってくださったすばらしい神さまについて、
おはなししています。神さまは、あなたが、神さまのことをしてほしいと、
おも
思っていらっしゃるのです。

かみ わたし かみ
神さまは、私たちが、よくないことをしてしまったことを、しっていらっしゃいます。それを、神さま
は、罪つみとよばれています。その罪つみのむしくいは、死しです。

かみ あい ひとり こ
けれども、神さまは、あなたをとも愛していらっしゃいますので、ただ一人のみ子イエスさまを、こ
よ おく つみ じゅうじかじょう な
の世よに送おくってくださいました。そしてあなたつみの罪つみのためじゅうじかじょうに、十字架な上なで亡なくなられたのです。けれども
それから、イエスさまはよみてんごくがえられ、天国てんごくのいえへ、もどられたのですね。もし、あなたがイエスさ
ましんを信しんじ、ゆるしんしてくださいますしんとおねがいするしんなら、イエスさまは、ゆるしんしてくださいます！イエスさま
いま ところ き なか す
は、今いま、あなたところの所きへ来なて、あなたなかのこすころすの中すに住なんでくださいます。そして、いつまいでもいイエスさ
まといっしょいに生いきるいこといがいますいよ。

もし、あなたが、これがほんとうだしんと信かみじるいなら、神いさまいにこうい言いってくださいます。
あい かみ わたし かみ しん ひと わたし つみ な
愛あいするかみ神わたしさま、私かみは、あなたしんが神ひとさまわたしと信つみじます。あなたなは人なとなり、私わたしたちの罪つみのためなに亡なくなっ
てくださいました。そして、よみいがえいって、いまい生いきて
いらっしゃいます。どうか、私わたしのこなかころきの中つみにわたし来いまて、罪わたしをゆるいましてくださいます。それで、私わたしは今いま、あわたした
らしい命いのちをいのちいいのちただいのちけいのちます。そして、いつか、あなたところの所いへ行いき、いつまいでもいあなたいといっしょいにいる
こといがいますいのいです。あなたこにいしたいがいえいますいよう、あなたこの子いとしてい生いきるいこといがいますいよう、たいす
けてくださいます。アーメン

せいしょ かみ ふくいんしょ
まいにち、聖書をよみ、神さまとおはなししましょう！ ヨハネによる福音書3：16

